

# 団塊が動く

- ・ 団塊世代の知と技の継承と地域参加

2006年10月14日 14時～15時30分

小平市中央公民館 2Fホール

NPO特定非営利活動法人「団塊のノーブレスオブリージュ」  
運営委員長 開田 卓二

## 目次

- ・ 2007年問題の視点
- ・ 1992年から「早稲田の街  
団塊地域参加」の歴史
- ・ 50代+(プラス)サラリーマン起業  
「早稲田の街モデル」のご紹介
- ・ 「団塊の地域参加小平モデル」の可能性
- ・ サラリーマン定年後地域参加する場合  
の女性からの視点

# ・2007年問題の視点

## 定年退職後人生の選択肢

現在の高齢者

団塊の退職後

悠々自適 ボランティア 雇用継続

悠々自適 ボランティア 雇用継続 起業 NPO

公の分野 伝統保存 技術継承 政治参加 . . .

規格大量生産型サラリーマンとして  
細かく分かれた会社組織で仕事をしてきたから  
これからは、会社から離れて全人格的な生きかたをしてみたい  
会社で利益優先という仕事をしてきたから、  
これからは、nonprofitな生き方をしてみたい

⇒起業

⇒NPO

サラリーマンで会社以外のことは全て他人任せにしてきたから、  
放ってきたおおよけの責務をこれからこなしたい

⇒ボランティア  
地域活動  
公共活動

40年間仕事だけをしてきたから  
これからは、仕事以外の生き方をしたい

⇒悠々自適  
ゴルフ三昧...

40年間家族を顧みてこなかったから  
家族サービスを中心に暮らしたい

⇒家族サービス  
お孫さんサービス

40年間人と人のつきあいで疲れたから  
これからは、一人静かに暮らしたい

⇒晴耕雨読

40年間都会で暮らしてきたから田舎で暮らしたい

⇒田舎暮らし

海外経験が豊富で仕事で海外に行ってきたが  
これからは仕事抜きに海外で暮らしたい

⇒海外暮らし

・1992年から「早稲田の街団塊地域参加」の歴史

1992年:「団塊の高齢化を考える会」発足 20名

1994年:「団塊の高齢化を考えるシンポジウム」早稲田大学人間  
科学部との共催井深国際会議場350人6回延べ1300人

1995年:「社会人学習サークル早稲田カルチェラタン」設立  
18サークル200人近くで常時活動

1999年:「エイジングメッセ」(以後4年間、2003年地球感謝祭に発展)

2001年:「起業下町MBA」

2003年:「地球感謝祭」開催(以後毎年9月)

2005年:早稲田大学オープンカレッジ自主企画  
「団塊のノーブレスオブリージュ第1回」

2005年:早大生との世代間討論会「年金問題」一橋大学高山教授

2006年4月:早稲田大学オープンカレッジ自主企画  
「団塊のノーブレスオブリージュ第2回」

2006年9月:早稲田学生との世代間対話集会「学生と団塊のコラボ」


2006年9月:地球感謝祭2006

2006年9月:NPO法人「団塊のノーブレスオブリージュ」発足

「スウェーデンの後継」著者 岡澤憲夫早稲田大学教授と共に  
学生街で“団の豊かさ”を考える


団塊世代による団塊の高齢化社会勉強会

**高齢化社会を  
どう豊かに生きるか**



：参加者募集要項：

**講師ご紹介**

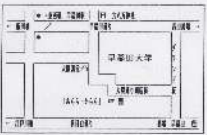


**岡澤 憲夫**  
早稲田大学教授  
1944年上海に生まれる  
1967年早稲田大学政治経済学部卒

著 書  
「スウェーデンの挑戦」(論叢書)  
「スウェーデンはいま」(早稲田大学論叢)  
「政変」(早稲田大学論叢)  
「スウェーデン現代政治」(早稲田大学論叢)  
「スウェーデンを模倣する」(早稲田大学論叢)

「年金受給年齢の大幅引上げが団塊の老後を圧迫。」「自分だけが  
は年を取らない、病気にならない、交通手段にあわない、家賃に介  
してもらえる。」こうした日本人の老後主義は超高齢化社会の衝撃を  
まともに受ける。」

この一冊が、団塊に老後を懸念する団塊世代の叫び、そしてその中  
に、スウェーデンの3倍の速度で進行する日本の高齢化について深く考  
えさせてくれます。 著者教授の最近の論議として、朝日新聞(1月  
9日付夕刊)に「政治異議防止・私の発言」が掲載されています。



**【会場のご案内】**

エスニック料理  
あららーからら ☎3203-0499  
早大正門名 大隈通り西側  
●東西線早稲田駅下車徒歩7分  
●都営有楽町線早稲田駅徒歩9分

参加申し込み先

早稲田 大隈通り 箱根会  
ワセダ カルチェラタン  
推進委員会事務局 (E&C内)  
〒162 東京都新宿区馬場下町3  
☎(03)3207-0700

主 催  
ワセダ カルチェラタン  
推 進 委 員 会

●大衆長寿時代への提言  
 団塊の世代と日本の  
 高齢化社会

# 「生活の質」土曜講座



主催 早稲田大学人間総合研究センター  
 高齢化社会と生活の質プロジェクト  
 総務・事務局 〒369 所沢市三ツ島2丁目570-15  
 早稲田大学人間科学部  
 浜口謙彦研究室  
 TEL. 03-3803-4141  
 0428-49-0111  
 (いずれも内線76-0551)

掲載地図  
 169-30 東京新宿区西早稲田 1丁目 早稲田大学  
 交通案内  
 行案内  
 ルック書房  
 高齢者時代の生き方  
 高齢者時代の暮らしかた  
 早稲田大学出版部  
 読者の社会学  
 インテグレーション  
 読者のエイジング文化

## 社会人サークル ワセダ・カルチュラタン誕生

- ・ シンポジウム参加者から勉強会参加希望者  
続出
- ・ 学生サークルのように社会人サークルづくり  
— 旗揚げ自由方式 —

ミュージカルに端役で出る会 B級グルメの会 路地裏研究会 花の山旅  
 過疎の町との交流を考える会 冠婚葬祭研究会 音楽同好会 観劇会  
 インターネット研究会 年金を考える会 田舎暮らしの会 田舎屋を守る会  
 晴耕雨読の会 コミュニケーション研究会 メンタルヘルス研究会  
 環境問題を地球規模で考える会 自然観察会 死に装束研究会



## ミュージカルに端役で出る会



## 自然観察会 不忍池 冬の野鳥観察









**★地方の物産展 全国7箇所から集合!**  
 北海道旭川市→さんま祭  
 福島県福島市→米衛王国がらりんごと梨  
 新潟県茂木町→野菜やお米。世界バルーン選手権開催  
 新潟県新発田市→ポッポヤキ・がら寿司。壇郎谷兵衛のふるさと  
 神戸市西田→そばめし  
 長野県→天竜村他各地から

**★環境**  
 身の回りのできることからはじめましょう  
 持ってきてください  
 「空き缶」「ペットボトル」→ゲームつきの回収機で  
 特産品が当たる!  
 「不要な食糧(陶器のみ)」→リサイクルします!  
 「マイバッグ」と「マイ箸」→飲食・お買い物で  
 ごみを出さない!  
 アトム通商プレゼント

**★キッズ**  
 手作り・体験いろいろ  
 「ガエツコパズル」に  
 おもちゃをもつてあつまれ

**★防 災**  
 日ごろの備えてきてますか?  
 各種体験と備え  
 神戸西田の皆さんとの対話講座  
 「地震って?」

**★何でも相談コーナー**  
 「建築」:住まいの安全、耐震について  
 「介護」:身の回りの心配なこと何でも

**★街の文化祭**  
 まちの芸術家の作品展示と体験講座  
 「アートカフェ」

**ステージには  
新人歌手「涼」出演**

**9月23日 (土・祝)**  
 10:00~16:30  
 会場: 早稲田大学西早稲田キャンパス

**オープニング10時**  
**鶴巻小の和太鼓演奏**  
**牛込2中の吹奏楽演奏**

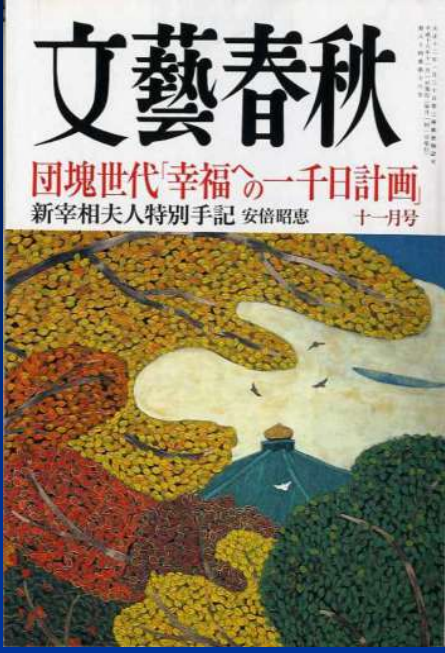
**団塊世代の企画各種**  
**「団塊世代と学生との対話」**  
**(小野講堂)**  
**「暢がしの唱歌を歌おう」**

お問い合わせ先  
 企画: 山内慶行 (キッチン・ミキ) 03-3203-2582 (午後9時以降は)  
 事務局: 久原加寿子 (早稲田商店会) 030-4816-9251 e-mail: k-hisako@243.ne.jp  
 その他、100の企画でお待ちしています!









- 川股初己さん(昭和二十二年生まれ)は、元はいえはNECのハードウェア開発部隊で活躍し、CADのソフト開発にも従事した技術者であった。
- 五十五歳で退職すると、パソコン教室の講師をつとめながら、自分にふさわしい起業を模索してきた。そうしていきついたのはコンピュータではなく「カジノ」であった。
- 「もともとカジノで遊ぶのが好きでしてね。退職してからラスベガスだけでも二十回以上も行っております。一昨年は八回行きました」
- 三泊五日ほどの予定で出かけ、ブラックジャック、ポーカー、ルーレットに興じる。旅費が捻出できる稼ぎがあれば「勝ち」であり、一昨年のラスベガスは「六勝二敗」であったという。最初のころは「負け」がつついたが、日本にあるカジノのディーラー養成学校に半年かよひ、さらに本場ベガスのディーラー学校でも二週間学んだことによって、成果がもたらされた。
- 「ラスベガスには日本人が大挙して出かけています。そのほとんどが、いいカモにされています。川股さんが構想している起業とは、ラスベガスへ旅行する人たちを対象にして、できれば旅費を取りもどせる程度に勝てるような「カジノの遊び方」を教える会社であった。さらに旅行会社とタイアップして、みずから日本人を引率し、現地で手ほどきもしたいと考えている。この起業構想は、仲間たちからも面白いと評価され、動きはじめた。日本人が胸を張ってベガスを訪れ、損金は少なく、たのしい旅をするという点において、これもまた社会貢献といえよう。
- 定年を迎える団塊世代が、起業家にならないまでも、よりよく生きるためにどのように闘うのか。

P130

## ・50代+サラリーマン起業「早稲田の街モデル」

通称「早稲田モデル」、正式には「50代+サラリーマン起業支援 早稲田の街モデル」のことで、長きにわたり会社で勤めたサラリーマンが会社を離れ、自立起業しようとする時の悩み・障碍を、早稲田の街ぐるみ(商店街、大学、DNONPO)で解決・支援するインフラ環境を整備し、実践できる産学連携モデル。

### 早稲田モデル4つの支援段階と支援インフラ

第1段階: 生き方切替え支援

第2段階: 起業の夢事業計画化支援

第3段階: インキベーション支援

第4段階: ビジネスサポート支援

## ・50代＋サラリーマン起業「早稲田の街モデル」

事業基盤のサポート(起業手続きのサポート・事業実務のサポート)

資金プール

事業場所の斡旋 提供 実験店舗

サラリーマン出身店舗経営者の経験によるアドバイス

取引業者の紹介

IT支援集団とシステムの共同利用

共同広告システム

退職サラリーマン能力登録制度

学生と団塊との世代間コラボレーション

## ・50代＋サラリーマン起業「早稲田の街モデル」

分からないことブレイクダウン	解決策
先例が無い	早稲田の街へいけばいい
どこへ行けばいいのかわからない Where	早稲田の街へいけばいい
何をやったらいいのかわからない What	成功例を示す 具体例を示す 実験ができる 事業計画を支援する 早稲田の街へいけばいい
どうやったらいいのかわからない How	会社登記を支援する (司法書士料不要) 会社経理を支援する (税理士料不要) 社会保険労務を支援する (社会保険労務士料不要) 資金調達方法を準備する (資金調達) 助成金承認方法を支援する (助成金情報共有) 事務所を最小限準備する (事務所家賃最小化) 事務員を兼用する (事務員コスト最小化) ITを共有する (ITコスト最小化) 起業家養成講座がある 成功者懇談会がある 早稲田の街へいけばいい
誰とやれるのかわからない with Whom	基幹人間プールがある バックアップ頭脳集団がある バックアップさむらい集団がある バックアップIT集団がある サラリーマンOBキャリアイベントリー 学生アルバイトイベントリー 早稲田の街へいけばいい
成功するかどうか分からない	成功例を示す 早稲田の街へいけばいい



## 「団塊の地域参加小平モデル」 の可能性

- 大学の街の共通点
- 商店街空き店舗
- 団塊サラリーマンの多い街
- 住民意識が高い街
- 女性が強い街
- 早稲田との連携

## サラリーマン定年後地域参加 する場合の女性からの視点

- サラリーマンは40年間  
居場所が会社だった
- 女性は居場所が地域だった
- それでは、どうフュージョンするのか？